

愛知県立豊橋工科高校で防災講座を行いました

令和4年9月2日（金）、愛知県立豊橋工科高等学校で3年生36名に防災講座を行いました。豊橋工科高校での防災講座は今回で3回目となります。

始めに、VRで浸水を疑似体験して水害の怖さを実感した後、大切な命を守るために自分自身が取べき行動を、マイ・タイムラインの作成を通して学びました。VR体験中の生徒さんからは、漂流物から避けるような動きをするなど驚いている様子が見られました。また、マイ・タイムラインの作成にあたり、ハザードマップの確認をしましたが、ハザードマップを初めて見る生徒さんも多く、真剣に自宅の浸水深を確認していました。

その後、伊勢湾台風など過去に発生した災害や近年発生した災害を、当協会制作のデジタル展示館を活用しながら学んで頂きました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

この講座の様子は、名古屋テレビに取材して頂きました。

